

2022 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 TSI ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 下地 毅
(東証プライム市場 コード番号 3608)
問 合 せ 先 広報・IR 室長 山田 耕平
T E L 03(6748)0002

通期連結業績予想と実績の差異並びに特別損失の発生に関するお知らせ

2022 年 1 月 14 日に公表しました 2022 年 2 月期通期(2021 年 3 月 1 日～2022 年 2 月 28 日)の業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2022 年 2 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2021 年 3 月 1 日～2022 年 2 月 28 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	140,600	2,400	3,800	2,300	25.47 円
実績値 (B)	140,382	4,440	5,834	1,022	11.32 円
増減額 (B - A)	△217	2,040	2,034	△1,277	
増減率 (%)	△0.2%	85.0%	53.5%	△55.5%	
(ご参考) 前期実績 (2021 年 2 月期)	134,078	△11,843	△10,359	3,861	42.64 円

2. 差異の理由並びに特別損失の計上について

1 月中旬にまん延防止法が出されたこともあり、引き続き厳しい商戦でしたが、売上高は概ね計画通りに推移しました。上記に加え、値引きの抑制や在庫消化率の向上により、売上総利益が良化したことや、販管費を抑制したことにより営業利益が大幅に改善しました。

また、一部の連結子会社の業績の悪化に伴い、のれん及び保有する固定資産につき「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、26 億 99 百万円ののれん減損を含む、減損損失 42 億 25 百万円が発生したことや、繰延税金資産の取り崩し等による、法人税等調整額を 11 億 86 百万円計上しました。以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は 10 億 22 百万円となりました。

以 上